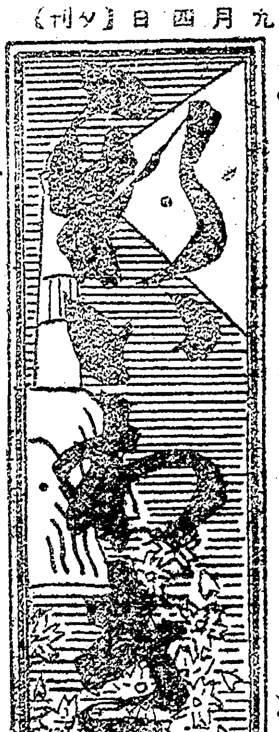
九月四日（夕刊）



休日 日曜大祭日 一ヶ月 廿五錢 郵稅 十五錢 一部 二錢 廣告料 一行 四〇錢 特等場所指定 廿錢增 發行兼編輯人 印刷人 宇谷政藏 發行所 平町南町卅 いわき新聞社

石城縣議戰の陣容

民政候補四氏決定

明五日平町で推薦總會

政友會は來る七日頃か

戰期差迫る石城の縣議改選は政民兩派共に候補難の態であつたが民政黨では野崎現縣議の逸早き出馬聲明の外に幹部會の協議を決して明五日午前十時平町同黨倶樂部に於て

推選の 總會を開催される前記幹部部の詮衡に上る候補者は郡北を地盤として若松現縣議及び平町からは萩原義雄氏並に郡南より勿來町の赤津修一氏の三氏で既に其の內諾を得たるものと傳へられて居る、唯赤津氏の

起意に 未だ若干薄弱なものある爲め昨三日迄の決意に逡巡を呈したので今四日午前急遽植田町鶯現縣議方に幹部會を開いて慫慂頼りに努めた結果固辭を飜へし得たらしく從つて明日の總會には

滿場一 致で右三氏を決するものと見られてゐるが民政派四氏の出馬に對する政友會の陣容は田子の進入と井上茂作氏の立候補が確定的のものなだけで三名乃至四名を推さんとする殘の

候補者 が未だ決定せざるもの〻如く推選總會の期日も大體來る七日頃になる模樣であつて郡南の候補者には目下のところ錦村の山崎登氏が最も有力であらうと唱ひられてゐる

平町の有權者

三千九百六十八名

けふの選擧告示日現在數

來る廿五日行はれる縣會議員選擧の平町に於ける有權者數は同町役場で調査中であつたが昨年十月一日現在の有權者四一〇二八人のうち死亡六五、轉出六一、居住不明八人あつたので之を差引くと今四日の選擧告示日現在の有權者數は三千九百六十八名となるわけである

八月中の移出米

平米穀檢査所に於て調査した同所管內の去月中の縣外移出米は

二等一二俵、三等三三七俵、四等一一〇一俵、五等三〇六三俵、等外三〇九一俵

合計七三〇七俵である

江名漁港の港灣擴張計畫

工費五萬圓を投じて

現在の二倍の大きさに

江名漁港では最近漁船の往來碇泊が頓に增加し屢々狹隘を告ぐる狀態となつたゝめ同町漁業組合では今回同漁港を

現在の 二倍大に擴張することゝなり目下港灣技術員の手で測量中であるが近く縣よりも技術員の出張を仰ぐべくその手續を了つたが約五萬圓の

工費は 低利資金を以て之に充つべく之が融通方について併せて縣へ申請し認可あり次第着工の豫定であると

聯合分會の武術大會

來る六日平

商業校庭で

石城郡在郷軍人聯合分會に於ける第四回武術大會は既報の如く來る六日午前八時半から平商業校庭に開催の筈で當日雨天の際は同校雨天體操場及び平第一小學校講堂に於て決行される出場選手は各分會の代表銃劍術一〇八名軍刀術四七名であるが同會の優勝者中銃劍術二名軍刀術一名及び射擊二名は來る十九日及二十日の二日間に開催される縣支部の武術大會に於て郡聯合分會代表として出場すると

イの一番の立候補届

佛滅の四日を見合せ明五日届

出でる野崎氏

本縣會議員の選擧は今四日の縣報に告示され從來の定員四十二名は郡山市の一名增加で四十三名となり投票期日は九月廿五日午前七時から午後六時までに行はれる濱通り三郡の選擧長及び石城郡の開票區は左記の如く同郡に於ける正式立候補の嚆矢は今四日が佛滅と云ふので見合せられた明五日の友引に屆出づる[illegible]滿藏氏であらうと

▲選擧長事務官酒井百入（石城）同安田尙（双葉）同事務官山川源三（相馬）

▲石城の開票所平町の外植田、小川の兩所（以上）

四倉繭市況

品不足から意外に奔騰す

昨日の最高卅圓卅四錢

四倉繭市場に於ける昨三日の取引は左の如く生產調節による品薄の傾きが見えて參たゝめ掛目は卅掛となり相場は稀有の奔騰ぶりを見せたが昨年の平均取引二圓に比すれば一圓卅四錢高となり依然縣下一の高値を持してゐる

白繭總量一三〇二貫、最高三圓三十四錢、最低二圓六十八錢、買馴三圓二錢

黄繭總量三七〇貫、最高三圓、最低二圓五十錢、買馴二圓九十錢

賭博常習犯

一網打盡

內郷村大字宮字金坂居住理髮業賭博前科三犯荒川政夫（三三）同味噌醬油業前科三犯四家末松（四八）同酒屋安齋辰之助（三五）平町字四軒町居住綿行商豬狩勝義（四八）の四名は昨三日午後二時ごろ前記荒川方に於て現金賭けの八丹花合せ開帳中を平署刑事に踏み込まれ一網打盡に檢擧された

縣議選擧に警告

平町は來七日

署の會議室で

平署では來る縣議選擧に對し管內有權者一般に警告をなす筈であるが平町は來る七日午後一時から同署會議室に於て櫻村署長から警告をなすと

逃走酌婦、男裝して徘徊中捕はる

きのふ內郷村御厩地內で

三日午後五時ごろ內郷村大字御厩地內を徘徊する二名の男の擧動が不審なので平署員が引致取調べると右は平町新川町卅二居住ボール紙製造業、東京市

淺草區 山の宿生れ竹崎秀夫（二九）といふ強盜前科一犯の強か者で同人の連れは實は巧みに男裝した立派な女で而も昨三日朝前借二百五十圓を踏倒して逃走した平町字南町廿九飲食店汐屋本店抱へ酌婦本村よし（二二）であることが判明したが

兩名は 秀夫が今年六月秋田刑務所を出獄して平町へ流れ込んで以來馴染を重ね共謀の上何れへか逃走せんとしてゐたものであつたと

町村自治と森林經營（五）

H A 生

而して地方民が稍や自治を解するに至るや遽かに町村債を起して地方の經濟を擴大ならしめ或は學校を建設し或は道路橋梁の起工をなす等敎育及び交通上の施設計畫は共に喜ぶべきものであるとしても自治團体の財政に顧慮なき企畫は徒らに町村民をして負擔の過重に苦ましむるの弊が到る所に起り而かも未だ一般が幼稚なる自治の理解に止まるをば奇貨として彼の間に於ける奸商の徒輩が名を自治制に藉りて償却の目途なき町村債の下に種々なる投機的事業を企て表面に町村公共の利益を裝ひ其の實は私腹を肥やさんとするものすらあるに至つたので心あるものに町村自治の前途を寒心せしむるもの少なからず課稅膨脹に惱む民力の休養は町村固有の財產を必要とすることを唱へられる所となつた

地方自治制度の健全なる發達には陳腐なやうだが公共の利益を尊重すること、公務に義務心を有すること、基本財產の增殖を計ること

此の三ツを町村民は寸時も忘れてはならない、公共の利益を尊重すること及び公務に盡すことは公德心にまつもので町村を形作る部民の心得ふべきことは云ふ迄もないが財產を造ることも又自治體の成績を擧ぐる上に必要缺くべからざるものである

憎まれ口

無產階級とは財產の無い者共のことだ其の爲に無慘な生活で世を終る階級のことサ、貧乏神の氏子樣で生活難の常得意樣、無情の社會に虐げられ破屋の中に蟄起して無慘な勞働に服し無慘な待遇をされ無慘な勞銀で無慘な食物に無慘な命を繫ぎ果ては哀れ無慘な往生を遂げる階級なんだが其所までの零落には酒色賭の三道樂に無算な耽溺をやらかした因果關係の者も少なくないのみならず現在尙ほ且つ此境遇で無算なモツキリをせしめたり無算な賭博をやらかしてるのもある先祖も親も亭主も嬶も子も孫も連綿たる無慘の如きは無慘と生れて無慘に育ち無慘と結婚して無慘と苦樂を俱にする結果であつて遂に無慘と心中せねばならぬ哀れと云ふも愚なる次第であるが無ざんこの上ない階級でもござるワイ

稻のめい虫驅除と

白穗切取に就て(一)

平穀檢　木名瀨所長

稻作に於ける螟虫の被害は全國的に莫大なるもので年々之が爲めに被むる損害は一割乃至二割位に及ぶと稱されてゐるが苗代時期より詳細に調査を遂げるならば其れ以上に達すると思ふその被害の程度に就ては其の年の氣候等によりまた其の稻作者の驅除實施の程度により差違あることは勿論であるが我が石城郡に於ける被害の程度ばかりでも之れを詳細に調査するならば夥しいものであると思ふ

本年なども苗代期に於て大部各町村の稻作者が藥品驅除を實施せられ其の被害輕減に努力せられたけれども本田に移植せられて後の狀況は七月中の冷氣たの總分この害虫の發育を妨げられたものと見えて例年に比すれば一般的に輕少だと唱ひられたると八月に入り天候恢復と共に該幼虫の發育も相當旺盛になり稻葉の被害せられたるもの各地稻田に現はれ多少の被害を見ざる稻田は殆んどなきに至つのである、之れは一化牲が虫の被害であつてこれを驅除することは苗代時代に於て施行する外本田に移植せられては容易に實施が出來ないから勢ひ傍觀するの外ないことになる

御客樣第一主義の良品廉賣

秋物入荷澤山

品質第一 信用第一 呉服店

平町 藤沼醫院 入院應需 紺屋町

電話五〇七番

看護婦派出

平町一丁目 磐城看護婦會 熊崎千代

電話三五七番

更に大々改造 食堂の新裝美

全部ソファーに改めました サービス百パーセント

お御意のまゝに ゆつくりと御利用下さい

御調理は總てお美味しくお安く

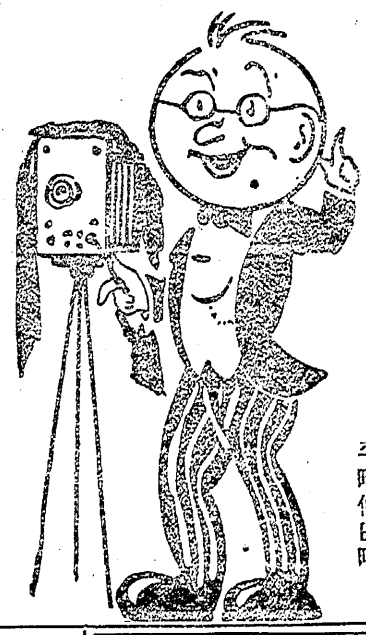
平町驛前 カフエータヒラ 電話六二〇番

平町 發賣所 五丁目 山野邊藥局

內科、小兒科 外科、花柳病科 耳鼻咽喉科 レントゲン科 院長 醫學士 高久忠

平町、電話五一三番 高久病院

◆親切と迅速とをモツトーする 大野寫眞館 平町仲田町



寫眞の御用命は當館へ……

年地に染色に色彩に31年秋の最新流行の中折帽子を五種のベストプライスプ提供致します……

秋の中折帽子特賣

58 60 80 90 1・30

鳥打帽子 三五、ヨリ ベーレ 二五、ヨリ

モリタヤ洋品店 平5丁目電353

健保 健康長壽の源泉 朝日養素 の精

名譽金牌受領

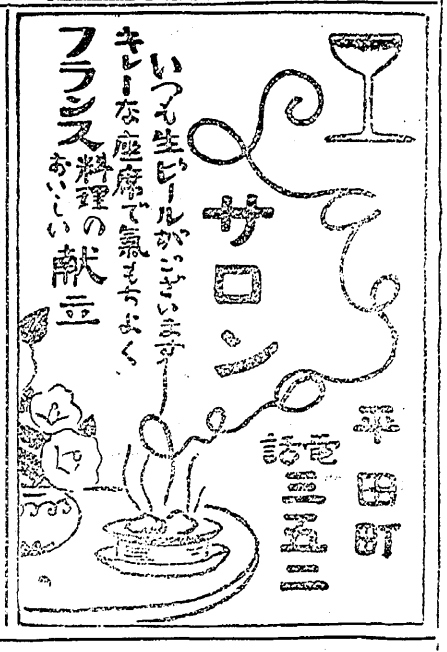
二木。友澤醫學博士の實驗推奨

脚氣、腎臟病、胃腸病、病後の衰弱 産前産後、乳なき小兒、運動の過不足、妊婦等に最も大なる効果があります、◇百聞一見に如かず一ヶ月飲んで見て下さい(一合代價六錢)

▲月定一合代金五錢

講崎商店朝日養素部

毎日午前午後二回配達平町新川町二六 平出張所



內科 小兒科 入院應需 平町南町 醫學士 大森勇 電話二五八番 大森醫院

開業院 福島縣平町大町(新川端) 內科一般 醫學博士 難波睦 電話五〇二番